Ⅴ　生涯学習
（社会教育・芸術文化・スポーツ）

１　第３次釜石市生涯学習推進計画の基本方針、基本目標及び施策の体系

(1)　基本方針

「第六次釜石市総合計画」で掲げる教育文化の目標「地域と人のつながりの中でみんなが育つまち」の実現に向けて、第２次釜石市生涯学習推進計画の基本方針を踏襲し、次のとおり定めます。

学びと実践が循環し、つながりを創出する生涯学習社会を目指して

(2)　基本目標と施策

学びと実践が循環し、つながりを創出する生涯学習社会の構築を目指して、基本目標と施策を次のとおりとします。

基本目標	施　　策
1 ライフステージや社会の要請に応じた学習機会の提供	① 乳幼児期から高齢期まで、それぞれのライフステージに応じた学習機会の提供
	② 現代的課題や地域課題に対応した学習機会の提供
2 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進	① 家庭、学校、地域が協働した子どもを育む体制づくり
	② 家庭教育支援の充実
3 生涯学習推進体制の整備と人材の育成	① 生涯学習推進体制の整備と情報の発信
	② 大学や関係機関・団体との連携強化
	③ 学習支援・指導を行う人材の育成
4 生涯学習拠点施設の適切な管理と整備	① 公民館や図書館など生涯学習の拠点となる施設の適切な維持管理と整備
5 読書活動の推進	① 読書活動の推進と専門職員の育成

２　ライフスタイルに応じた学習機会の提供

生涯にわたって主体的に学び続けることができるよう、乳幼児期から高齢期までの生涯の各時期における学習ニーズや課題に応じた学習機会を提供します。また、地域の行事や農業体験などを通じた世代間交流や、郷土の自然・歴史・文化にふれる機会などを提供します。

さらに、共に学び、共に支え合う地域社会を形成するため、障がい・障がい者への理解促進や芸術文化に親しむ機会の創出、生涯スポーツの推進や健康づくりなど関係機関と連携しながら取り組みます。

３　計画の指標

基本目標１　ライフステージや社会の要請に応じた学習機会の提供

指　　標	現状値 （令和３年度）	目標値 （令和８年度）	目標値 （令和 13 年度）
公民館主催事業の実施回数	794 回	840 回	900 回
公民館主催事業への参加者数	10,783 人	12,000 人	14,000 人
生涯学習の活動を行っている人の割合※	44.6 %	47.0%	50.0%

基本目標２　地域全体で子どもを育む環境づくり

指　　標	現状値 （令和３年度）	目標値 （令和８年度）	目標値 （令和 13 年度）
放課後子ども教室利用人数	1,980 人	3,200 人	3,600 人
子ども・子育て学習講座実施回数	2 回	5 回	10 回

基本目標３　生涯学習推進体制の整備と人材の育成

指　　標	現状値 （令和３年度）	目標値 （令和８年度）	目標値 （令和 13 年度）
生涯学習まちづくり出前講座の利用回数	44 回	50 回	60 回
大学と連携した講座の実施回数	1 回	3 回	5 回
地域コーディネーター数	5 人	12 人	14 人
地域学校協働活動ボランティア延べ人数	682 人	1,400 人	2,000 人

基本目標４　生涯学習拠点施設の適切な管理と整備

指　　標	現状値 （令和３年度）	目標値 （令和８年度）	目標値 （令和 13 年度）
市民１人当たりの公民館利用回数	1.6 回	1.9 回	2.3 回
図書館利用者数	20,224 人	20,600 人	21,000 人

基本目標５　読書活動の推進

指　　標	現状値 （令和３年度）	目標値 （令和８年度）	目標値 （令和 13 年度）
市民１人当たりの図書貸し出し冊数	2.2 冊	2.4 冊	2.7 冊
１年間に１冊以上本を読んだ人の割合※	60.2%	61.6%	62.9%

４　令和８年度生涯学習・社会教育行政運営方針・重点目標・事業計画

⑴　運営方針・重点目標

ア　運営方針

○まちづくり課生涯学習係

全ての人々が生涯にわたり、いつでも、どこでも学ぶことができ、その成果を生かすことのできる社会の実現が生涯学習の理念です。「第六次釜石市総合計画」では、教育文化分野の基本目標として「地域と人とのつながりの中でみんなが育つまち」を掲げ、生涯学習については、令和5年3月に策定した「第3次生涯学習推進計画」において、教育文化の目標の実現に向けた「学びと実践が循環し、つながりを創出する生涯学習社会を目指して」を基本方針として位置付けています。学びを通じた地域課題の解決に向けた取り組みや、文化芸術・スポーツ活動などへの参加により、生涯を通じて楽しく学び生き生きと生活することを目指し、生涯学習のより一層の推進に努めます。

未来を担う子どもたちの育成については、地域ぐるみで子どもたちを守り育てていく環境を整えるため、令和4年度に市内各小中学校に設置した学校運営協議会（コミュニティ・スクール）と連携し、学校支援活動や放課後子ども教室など、地域学校協働活動の充実を図ります。併せて、60年を迎えた教育振興運動のさらなる充実を図るため、教育振興運動推進プラン(2024～2028)に基づき「家庭学習の充実」「体験活動の充実」の全県共通課題に加え、第5次釜石市子どもの読書活動推進計画の基本目標「本との出会い　広がる世界」～自分さがし、踏み出す一歩～の実現のため、豊かな心を育むための読書に親しむ環境づくりや、市立図書館とともに学校図書館、読書ボランティアなど関係団体間の連携強化など、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう計画の推進を図ります。

また、昨年度から「かまいし本のまちプロジェクト」として、図書館、公民館、市内書店、家庭、地域、教育機関、行政が連携した取組を進め、「いつでも、どこでも、だれでも」が読書に親しめる環境を整備し、全ての市民の読書活動を切れ目なく支援し、市民が生涯にわたって『読書』を楽しめる知的好奇心あふれるまちを目指します。

そのほか、こどもエコクラブなどの活動を通じて、子どもたちの豊かな心身の育成を図るほか、子育てに関する学習機会を設けて、生活リズムの向上による健やかな成長に関する理解を深めてまいります。

さらに、大学と連携した生涯学習講座の開催や生涯学習まちづくり出前講座の更なる充実を図り、ライフステージに応じた自主的な学習を支援します。地域に根ざし、地域の実情に即した多様な公民館事業を展開するとともに、市民の学習ニーズにもきめ細かに応えながら、学習の成果が地域づくりに反映される持続可能な学び社会の形成に努めます。

当市では、職業スキル・高等教育習得のため、当市で暮らす外国人が飛躍的に増加しています。地域社会の一員としてともに生活していくためには、多文化共生意識の醸成が必要になります。異なる国籍や民族の人々が互いの文化の違いを尊重しあい、互いに協力しながら社会を円滑に発展させていくため、国際理解を深める講座、外国人の困りごと相談や、簡単な日本語を学びとともにコミュニティへの参画を支援する取組みを展開してまいります。

○文化スポーツ課

芸術文化の振興については、市民一人ひとりが心豊かで潤いのある生活を実現維持していくため、文化芸術活動の発表の場や質の高い芸術鑑賞及び伝統文化へ触れる機会を提供することが重要であることから、各種団体が行う芸術文化活動、次世代育成及び伝統文化継承の取り組みを支援するとともに、利用者の意見を大事にしながら市民ホールの効率的な運営を推進します。

スポーツの推進については、近年、市内又は国内で世界規模のスポーツ大会開催により、スポーツをする・みる・ささえる環境が構築され、市民のスポーツに対する関心や期待は一層高まっています。このような背景を踏まえ当市におけるスポーツの推進を図るためには、スポーツ施設の利用環境を整えることや、独自のソフト事業を展開し多くの市民にスポーツを通じた生活環境を提供することが課題となっております。

新型コロナウイルスの影響により、スポーツ事業が停滞した時期もありましたが、令和5年度には5類感染症へ移行したことに伴い、各種スポーツイベントが再開され、スポーツを通じた賑わいが戻ってきております。

市民が気軽にスポーツに親しむことが出来る環境づくりとして、釜石市スポーツ推進委員協議会、釜石市体育協会、日本製鉄釜石シーウェイブスなどと連携し、誰もが取り組めるニュースポーツや軽運動の普及に努めながら、子どもから高齢者までそれぞれの年代に合わせた運動する機会の提供として、生涯にわたりスポーツに触れる環境を推進します。

また、市民のスポーツへの関心度を高めることと、地域の経済波及効果の一助となる、スポーツを通じた交流人口の拡大を図ることを目的として、当市の観光資源や東日本大震災で学んだ防災教育を取り入れた、スポーツ合宿の発展的な誘致活動に取り組み、新たな地域の価値を創出する「スポーツツーリズム」の推進に引続き取り組みます。

競技スポーツについては、日本製鉄釜石シーウェイブスをはじめ関係団体との連携を強化し、「ラグビーのまち」として更なるラグビーの振興を図るとともに、各種スポーツ団体や釜石市体育協会などと連携を図り、各競技の選手強化と育成に努めます。

また、将来的な競技スポーツの振興も視野に入れ、人口減少・少子化によって団体が減少しているスポーツ少年団などの活動も支援します。

スポーツ施設の整備については、経年劣化等による修繕が必要な施設もあることから、施設利用者の安心安全の確保と快適な利用環境の整備に努め、財源を模索しつつ、計画的な修繕に取り組みます。

イ　重点目標

(1) 市民のニーズや置かれた環境に即し、ライフステージに応じた学習機会を提供する。(まちづくり課生涯学習係)
(2) 地域ぐるみで子どもたちを育てる環境を整えるとともに、明日の釜石を担うグローバルな人材を育成する。(まちづくり課生涯学習係)
(3) 社会教育施設の維持管理に努め、いつでも、どこでも、誰もが学び、健康に暮らせるまちづくりに努める。(まちづくり課生涯学習係)
(4) かまいし本のまちプロジェクトの推進により、気が付けば身近な場所に本があり、誰もが気軽に本を手に取ることができ、知的好奇心があふれる「読書のまち釜石」を目指す取組みを推進します。(まちづくり課生涯学習係)
(5) 異なる文化の方々が、ともに安心して暮らせる多文化共生社会の醸成に努めます。(まちづくり課生涯学習係)
(6) 芸術文化における各分野の市民活動が、それぞれにおいて主体的に取り組んでいくことができるよう必要な支援や調整を行う。(文化スポーツ課)

(7) 市民の運動不足解消や健康増進のため、幅広くスポーツに親しむことができるような動機づけや機会の創出を図る。（文化スポーツ課）
(8) 市全体や県レベルのイベントを開催して交流を促進すると同時に、市民に希望をもたらし復興や地域の光となるような大規模スポーツ大会の開催に取り組む。（文化スポーツ課）
(9) 震災からの復興の過程の中、次代を担う子どもたちが生涯にわたってスポーツに親しみ、また幼保、小、中、高とスムーズに接続することで、心身の基礎づくりや体力・運動機能の向上を目指す。（文化スポーツ課）
(10) 体育施設の復旧を推進し、いつでも、どこでも、誰もが、健康に暮らせるまちづくりに努める。（文化スポーツ課）
(11) 体育施設の利活用を念頭に、施設・自然・観光を素材とした交流人口の増加を図る。（文化スポーツ課）
(12) 中学校部活動の地域展開へ、関係機関と協力体制を構築し推進する。（文化スポーツ課）

⑵ 事業計画

〇まちづくり課生涯学習係

1. 乳幼児期を中心とした事業

施　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
地域ぐるみでの子育てへの支援	家庭教育・子育ての支援	家庭の教育力を高め、次代を担う健全な人材の育成を図る。	保護者が子育ての主たる責任者であることを認識し、主体的に子育てに関わることを推進するため、正しい知識を身につけられるよう各種子育て学習講座等を行う。 〇就学時健診等を活用した子育て学習講座（テーマ：元気な命のリズムは「早寝・早起き・朝ごはん」から）
	子どもの生活リズムの向上「RHYTHMプラン」の推進	「早寝早起き朝ごはん」の必要性について、様々な機会を通じて保護者の理解を促す。	生涯学習まちづくり出前講座「子どもの生活リズム～『早寝早起き朝ごはん』の必要性について～」を開講する。また、関係課と連携した子育て学習講座を推進する。

2. 学齢期を中心とした事業

施　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
地域ぐるみでの子育てへの支援	地域学校協働活動体制推進事業	地域と学校の連携・協働による継続的な子どもの学習支援体制を構築する。	地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく地域学校協働活動の推進体制（地域学校協働本部）を設置し、地域と学校の連絡調整等を行う地域コーディネーター配置のもと、地域住民等の参画を得ながら、学校支援活動をはじめとする様々な地域学校協働活動を行う。また、令和４年度から市内

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			各校に学校運営協議会が設置されたことから、連携した取り組みを行う。 〔本部設置校〕 釜石小学校、双葉小学校、白山小学校、平田小学校、小佐野小学校、甲子小学校、鵜住居小学校、栗林小学校、唐丹小学校
	子どもの読書活動推進事業	学校・図書館・ボランティア団体と連携し、子どもの感性・表現力・想像力の豊かさを育む読書活動を推進する。 第 5 次子どもの読書活動推進計画(R7～R11)に基づき、本のまちプロジェクトと連携した活動を展開する。	第 5 次子どもの読書活動推進計画に基づき、各団体と連携しながら発達段階に応じた読書環境の整備を行うほか、子どもが本と触れ合う機会の創出を図るため、読書活動の意義の周知を行う。 ◆実施事業 ・公民館図書の充実・所蔵本の貸出 ・読書にまつわる各種表彰や催事を開催 ・まちなか「みんなの図書館」の設置 ・古本のリユース事業の展開 ・広報紙でのお薦め本の紹介コーナー設置 ・学校図書館ボランティアの支援 ・研修会の実施及び参加 ・読書環境の整備 ・人材の発掘 ○子どもの読書活動推進ボランティア研修会 〔対象〕図書館ボランティア、学校図書ボランティア、子どもの読書活動に興味がある方 〔時期〕6 月 30 日（火） 〔場所〕陸前高田市立図書館
	教育振興運動	岩手県が策定した「教育振興運動推進プラン(2024～2028)」に基づき、児童生徒の喫緊の教育課題解決に向けた取組や、全県共通課題「家庭学習の充実」「体験活動の充実」に対する理解促進及び課題解決に向けた機運醸成を図ることをねらいとした活動	地域の教育課題の解決に向けて、子ども・保護者・学校・地域・行政の 5 者が連携し、子ども達を取り巻く社会状況や学習環境の変化を踏まえながら、子ども達の健全育成・健康安全・学力向上を実現させるため、各実践区（市内全５区）を中心として実践活動を行う。 ・協議会総会、集約集会の開催 ・各実践区の活動支援 ・情報メディアに関する取組や、子どもの生活リズム向上に関する取組の推進

施　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
		を推進する。 第 5 次釜石子どもの読書活動推進計画及び「かまいし本のまちプロジェクト」と連動し、子どもの読書活動推進に係る普及啓発活動を推進する。	・教育振興運動だよりの発行 [事務局事業] 〇釜石市教育振興運動推進委員会 6 月 30 日（火）/青葉ビル 〇釜石市教育振興運動協議会総会 7 月２１日（火）/釜石 PIT 〇釜石市教育振興運動協議会集約集会 2 月 6 日(土）/会場未定
	釜石市ＰＴＡ連合会事業	市内各ＰＴＡ相互の連携を図り、教育の振興に寄与することを目的とした活動に対し支援する。	市内各ＰＴＡ相互の連携を図り、教育の振興に寄与することを目的とした活動(要望活動)に対し、庁内の対応方針を調整する。 〔対象〕 ・教育環境の充実を図る取組(市Ｐ連要望) ・その他、会の目的達成に必要な事業 ・教育振興運動の活動支援
	放課後子ども教室推進事業	放課後等における子どもの安心安全な居場所として放課後子ども教室を開設し、地域の中で子どもたちが心豊かに学び育つ環境づくりを進める。	地域の協力を得て、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動を実施し放課後における安心・安全な活動拠点としての居場所づくりを行う。 ・公民館、学校内施設、復興公営住宅集会室等／６教室（７小学校区） ・協働活動支援員、協働活動サポーター（地域住民等）の配置
	こどもエコクラブ（生活環境課事業とも連携し実施）	自然の中での様々な体験活動を通じて、自然環境への理解を深め、環境保全に配慮した行動をとることができる資質を育む。	日常の生活・行動の変容も視野に入れながら、釜石の豊かな自然環境への理解を深める学習・体験活動を実施する。 [対象]こどもエコクラブ会員 （会員登録制　40 名） 〔時期・内容〕 ①　7 月 11 日(土) 海辺の生物観察 ／根浜海岸周辺 ②8 月 2 日(日) 出前講座（段ボールクラフト） ／青葉ビル ③9 月 5 日(土) トンボ・昆虫観察（採取会） ／片岸公園

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			④11 月 14 日(土) リサイクル体験 ／中妻公民館 ⑤1 月 23 日(土) 水辺の鳥観察会 ／片岸公園・鵜住居川河口周辺
	助産師による性･いのちに関する出前事業	いのちの大切さを理解し、性に関する正しい知識を早期から身に付ける。また、地域医療機関と学校との連携を推進する。	日々出生に立会い、専門的知見を持つ助産師を講師として、体験学習を中心とした「生命の尊厳」に関する学習機会を出前授業形式で実施する。 〔対象〕小学５、６年生 〔時期〕各校の希望に応じ実施 〔場所〕市内小学校
食育の推進	子どもの生活リズム向上「RHYTHMﾌﾟﾗﾝ」の推進（再掲）	「早寝早起き朝ごはん」の必要性について、様々な機会を通じて保護者の理解を促す。	生涯学習まちづくり出前講座「子どもの生活リズム～『早寝早起き朝ごはん』の必要性について～」を周知する。また、関係課と連携した子育て学習講座を推進する。

3. 地域や世代を超えた事業

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
社会参加の促進	釜石市はたちのつどい	若者の門出を祝い、市民及び市に縁のある者としての自覚を促す。	年度内に 20 歳になる人を主体とした実行委員会形式により、特色のあるつどいを実行委員が自ら創り上げ、門出を祝う式典を行う。 【令和９年 釜石市はたちのつどい】 ○時期　令和９年１月１０日（日）予定 ○場所　釜石市民ホール TETTO ○対象　平成１８年４月２日から 平成１９年４月１日までに 生まれた方
多文化共生社会の実現	外国人市民等安心まちづくり事業	・地域コミュニティの中で外国人市民等が安心して暮らせるように、コミュニティへの参画支援。 ・生活の困りごとなどを相談できる窓口の充実。	○外国人相談窓口 市内在住外国人の生活等全般の困りごとについての相談窓口の対応。 〔対応時間〕 9:00～17:00 ○日本語教室 ・桜会 釜石日本語教室「桜会」に委託して行っている。技能実習などで釜石滞在し

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			ているベトナム、インドネシア人の受講者が多く、比較的やさしい内容かつ日常で使う日本語を学ぶ教室となっている。また、日本語だけでなく、バスの乗り方や災害時の避難についてなど、生活に必要な内容を課外活動として行ったりもしている。また、釜石グローバルラウンジと合同で行い、日本人市民との交流の場も作っている。 〔開催時期〕 月２回　日曜日（８月休み） 〔開催場所〕 通常　青葉ビル （課外活動や釜石グロバールラウンジの際は別会場） ・外国人のための日本語教室 日本語検定を受けたい外国人を対象に検定に向けた内容を学ぶ教室となっている。 〔開催時期〕 月１回（２時間×10 回分）　日曜日 〔開催場所〕 青葉ビル ○釜石グロバールラウンジ 外国人市民が安心して暮らせるまちづくりの推進、多文化共生の推進を目的として開催。気軽に国際交流ができる場所として様々な国の人々同士が交流できる機会の創出を目指す。言語を使わずに楽しく交流するイベント。 〔開催時期〕 ①5 月 17 日（日） ②8 月 2 日（日） ③10 月 4 日（日） ④12 月 6 日（日） 〔開催場所〕 ①上中島グラウンド ②青葉ビル ③釜石小学校体育館 ④釜石 PIT（予定） 〔開催内容〕

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			①サッカー体験 ②エコクラフトづくり ③バドミントン体験 ④クリスマス会
	国際理解推進事業	・様々な国の言語や文化に触れる機会を持つことで異文化理解を深めるとともに、地域の国際交流活動を推進する担い手の育成、支援を目的とする。	英会話等外国語講座 〔対象者〕 他国の言語や文化に興味がある方、学びたい方 ○外国ひろば ①中国編 〔開催時期〕 6/4、6/11、6/18、6/25 毎週木曜日　全４回 〔その他〕 6/25　料理教室 〔開催場所〕 青葉ビル ②日常英会話講座編 〔開催時期〕 6/16、6/23、6/30、7/7、7/14、 7/21、7/28　毎週火曜日 全７回 〔開催場所〕 小佐野コミュニティ会館 ③フランス編 11/20、11/27、12/4、12/11 毎週金曜日　全４回 〔その他〕 12/11　料理教室実施予定 〔開催場所〕 未定 ④ブラジル編 日程未定

4. 学びの場を充実するための事業

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
社会教育の施設等の充実	公民館及び分館維持管理	市民が安心して公民館活動を実施できるように維持管理を行う。	市内の公民館及び分館の維持管理を行う。今後、建て替えを行う場合は市の方針に基づき、地元町内会等の理解を得た上で集会所として整備を進める。
	大石地域交流センター維持管理	地域住民を含め、市民交流、生涯学習活動の推進を図る拠点とする。	市民交流、各種生涯学習関連事業、地域の集会施設として活用する。 〔時期〕通年 〔対象〕一般

5. 市民が主役の学び社会を目指した事業

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習推進体制の整備	生涯学習推進本部・連絡調整会議の運営	生涯学習に関し、関係各課等相互の事務の緊密な連絡調整を図る。	生涯学習に関する施策を総合的かつ効果的に推進するため、必要に応じて連絡調整会議を開催する。 〔時期〕随時
	岩手大学生涯学習講座	岩手大学との相互友好協力協定に基づき、講座を行うことにより、よりよい地域づくりを進めていく。	生涯学習の基礎的知識を学ぶ機会を設け、当市生涯学習の推進に寄与する。 〔時期〕　秋ごろ 〔場所〕　未定 〔対象〕　社会教育関係者、市民
	立正大学デリバリーカレッジ	市民が生涯学習に関心を持ち実践するきっかけとする。	立正大学の専任教員と名誉教授陣が講師となり、「知的刺激と感動を得られる生涯学習」の機会を提供する。今年度は全3回の全て対面式で講義が実現した。 〔時期・内容〕 ① 6月13日(土) 「Chat GPT」をちょっと、高度に使ってみましょう！ データーサイエンス学部　データーサイエンス学科　白川　清美　教授 ② 6月20日(土) 戊辰・西南戦役の墓石 立正大学名誉教授　池上悟　教授 ③ 6月27日(土) 26年前の刑事責任能力鑑定は可能なのか？―名古屋主婦殺害事件を素材に 法学部　法学科　友田博之　教授

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			〔場所〕中妻公民館 〔対象〕高校生以上
	放送大学岩手学習センター釜石校の開設	学位取得やキャリアアップを目指す方の利便を図る。	放送大学の授業をCDやDVDで再視聴し、学習できる教室を設けるとともに、学生募集の周知を図る。 〔時期〕通年（年末年始を除く） 〔場所〕青葉ビル１階 〔対象〕放送大学学生、一般利用者
	生涯学習まちづくり出前講座	生涯学習意識の高揚と学習機会の提供を図り、地域課題を考える機会とする。	メニューの更新をした上、適宜周知し、実りある市民の学びの機会の一助とする。 〔時期〕通年 〔対象〕市民 〔登録〕メニュー講座数〕160講座
生涯学習ネットワークの形成	生涯学習情報提供事業	市のホームページや広報紙を通じて、学習意欲の啓発や学習機会の提供等に関する情報発信を行う。	・釜石市ホームページの運用 〔時期〕　通年 〔対象〕　市民ほか ・生涯学習情報誌「まなびぃ釜石」発行 〔時期〕随時 〔対象〕市民（「広報かまいし」に掲載） ・「教育振興運動だより」発行 〔時期〕年２回 〔対象〕市民（「広報かまいし」に掲載）

○文化スポーツ課

1. 学齢期を中心とした事業

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
市民スポーツの振興	友好都市スポーツ交流事業	姉妹都市の愛知県東海市とスポーツを通じた児童の交流事業を開催することで、相互の交流と親睦を深める。	1年おきに開催地を入れ替えながら、2年1種目を原則とした交流試事業を開催。 今年度の交流は、当市に東海市中学生の派遣を受け入れ、バドミントン競技による交流を行う予定。 〔時　期〕8月28日(金)～30日(日) 〔会　場〕釜石市民体育館ほか 〔参　加〕市内中学生約100名、バドミントン協会約5名、東海市中学生及び引率者約30名
将来を担う人材の育成	ラグビーによる人材育成事業	ラグビーという地域資源を活用し、将来を担う人材を育成するとともに、競技の普及促進を図る。	児童・生徒らを対象としたラグビー教室の開催。 〔時　　期〕通年 〔会　　場〕鵜住居復興スタジアムほか 〔実施回数〕10回 〔実施校数〕市内小中学校10校 〔参　　加〕200名予定
芸術文化活動の推進	伝統文化子ども教室事業	子どもたちに、茶道、華道、邦楽などを体験・修得できる機会を提供し、豊かな人間性の涵養を図る。	次代を担う子どもたちに、伝統文化を継承し発展させ、豊かな人間性を涵養することを目的として実施される伝統文化こども教室の実施団体に対し、助成を行う。また、文化庁補助事業で実施している団体については申請にあたり取りまとめ等の支援を行う。 〔実施団体〕 ・市補助事業：7月決定予定 ・文化庁補助事業：2件 （釜石市裏千家茶道こども教室） （釜石地域将棋文化普及実行委員会）
	青少年劇場開催事業	優れた舞台芸術の鑑賞を通じて、豊かな情操の涵養と健全育成に資する。	小学生に優れた芸術を鑑賞する機会を提供する。 〔参加校〕 市内小学校9校 釜石小・双葉小・白山小・平田小・小佐野小・甲子小・鵜住居小・栗林小・唐丹小の5～6年生 〔演目〕 ～音楽世界旅行～ヴァイオリン・二十五絃箏・ピアノのコンサート 〔日時〕6月2日（火）

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			〔場所〕釜石市民ホール TETTO 〔参加〕児童・教職員　400 人

2. 成人期・高齢期・地域や世代を超えた事業

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
芸術文化活動の推進	第56回釜石市民芸術文化祭	釜石市民に芸術文化活動の発表及び鑑賞の場を提供し、文化のかおり高いまちづくりに寄与する。	釜石市における芸術文化活動の発展と振興を図るとともに、芸術文化を通して心の豊かさ、安らぎと潤いを市民に提供することを通じて健康で明朗な市民生活の向上を図るため、釜石市芸術文化協会の主催、市の共催で開催する。 〔日程〕10 月 31 日（土）～11 月 1 日（日） 〔場所〕釜石市民ホール TETTO 〔内容〕ステージ発表、作品展示、体験コーナー
	宝くじ文化公演「歌園迎賓館(うたぞのげいひんかん)」	地域住民に低廉で満足度の高い生のエンターテインメント・優れた芸術に触れる機会を提供する。	優れた公演を招聘することが費用面において厳しくなっており、生の公演鑑賞機会の減少に直面している。県内他都市の小規模ホールと連携し、宝くじの助成を得て開催する。 〔日時〕7 月 25 日(土) 〔場所〕釜石市民ホール TETTO ホール A 〔アーティスト〕 渡辺真知子・庄野真代・タケカワユキヒデ 〔連携館〕奥州市前沢ふれあいホール
	釜石市文化芸術振興事業補助金	地域の実情を踏まえた多様で特色ある文化芸術の振興を図るとともに地域の活性化にも寄与することを目的として、釜石市民ホール TETTO のホール A で開催するイベントに対し助成する。	①　音楽イベント ②　演劇・ダンスイベント ③　その他の文化芸術イベント ※対象事業を公募し、審査委員会において適正に審査する。 〔実施団体〕3 団体 〇釜石市民吹奏楽団 〇釜石市合唱協会 〇釜石市民劇場実行委員会
スポーツイベントの推進	第17回かまいし仙人峠マラソン大会	仙人峠の地理的特徴を活用した、箱根駅伝に匹敵する難関マラソン大会の開催により、甲西地区のにぎわい創出やスポーツによる活性化を図る。	甲西地区のにぎわい創出やスポーツによる活性化を図るため、全国からランナーを募集し開催する。 〔時　期〕10月25日(日) 〔場　所〕旧釜石鉱山事務所周辺 〔コース〕17.2km、10Km 〔部　門〕男女年齢別 11 部門 〔対　象〕大会当日満 16 歳以上の男女

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			〔参　加〕300 名予定
市民スポーツの振興	富山県朝日町ビーチボール交流事業	友好都市である富山県朝日町で開催される「全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。	友好都市である富山県朝日町で開催される「第43回全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。 〔時　期〕10月17日(土)～18日(日) 〔場　所〕朝日町文化体育センター サンリーナ 〔大会名〕第 43 回全国ビーチボール競技大会 〔参　加〕釜石市から 2 チーム 10 名参加予定
スポーツイベントの推進	第52回釜石健康マラソン大会	スポーツに親しむ機会の創出と、健康増進の意識向上を図る。	市民参加型年齢別のマラソン大会を開催する。 〔時期〕10 月 10 日(土) 〔場所〕釜石鵜住居復興スタジアム 〔種目〕①マラソン:5km アップダウン、5km、3km、2km、1km、200m(幼児の部) ②リレー：100m×4 ほか 〔部門〕男女年齢別 17 部門 〔対象〕参加希望者(年齢・性別等不問) 〔参加〕300 名予定
	ラグビーメモリアルイベント開催事業	ラグビーワールドカップ 2019 日本大会のレガシー継承と、「ラグビーのまち釜石」の定着及び情報発信を行う。	○ラグビッグドリーム事業 RWC2019 が開催された 9 月 25 日を「釜石絆の日」として定めつつ、毎年この付近の土日に釜石シーウェイブス RFC と友好チームとのメモリアルマッチを中心に、子どもから大人までが楽しめる、ラグビーの交流イベントなどを開催する。 ［時期］9 月 19 日(土)、20 日(日) ［場所］釜石鵜住居復興スタジアム
市民スポーツの振興	スポーツ教室による高齢者等健康支援事業 （健康づくりによる復興コミュニティ形成支援事業）	ニュースポーツや軽体操など、高齢者を中心に誰でもできる運動を指導することにより、市民の身体の健康維持増進と、ストレスの軽減や、生きがいづくりへの支援、ひきこもりの防止など、こころの健康維持増進を図る。	市民の健康増進、健康長寿を目的に運動体力維持活動支援策としてニュースポーツ等を取り入れた健康教室を、講師を各地域に派遣し事業を実施する。 〔時期〕通年 〔場所〕復興住宅・各地区公民館ほか 〔対象〕地域住民 〔実施〕500 回予定 〔参加〕延べ 5,500 名

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
	第 8 回釜石市公民館対抗ニュースポーツ交流大会	ニュースポーツを通じて市民の健康維持増進への関心を高めてもらうことや、他地域との交流の場を創出するもの。	市民へのニュースポーツ普及や健康増進を推進することを目的として、8 地区公民館対抗でのニュースポーツの大会を開催。 【内容】 1 地区公民館から 20 名程度でチームを構成し4種目のニュースポーツ対抗戦を行い、交流と親睦を深める。 〔時期〕12 月 5 日（土） 〔場所〕市民体育館 〔参加〕200 名予定

3. 学びの場を充実するための事業

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
芸術文化活動の推進	市民ホール管理運営	施設を効率的に運営するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	指定管理者制度により施設を管理する。 〔期間〕令和 8 年 4 月 1 日から 令和 11 年 3 月 31 日まで 〔指定管理者〕釜石まちづくり株式会社
関係団体との連携	釜石市体育協会補助金助成事業	市内各競技団体及びスポーツ少年団本部を通じての、競技団体の連携による活動の活性化を図る。	釜石市体育協会の運営支援として事業費及び人件費等を補助する。
	各種スポーツ団体大会等助成事業	県大会規模以上のスポーツ大会の誘致を促進して交流人口の拡大を図る。また、全国で行われるスポーツ大会に参加し釜石市の PR と市民のスポーツ向上に寄与する。	釜石市体育協会及び釜石市体育協会への加盟団体、大会実行委員会、各種競技団体が行うスポーツ大会に要する経費に対し、補助金を交付する。 〔主な事業〕 ・第 10 回釜石ｵｰﾌﾟﾝｳｫｰﾀｰｽｲﾐﾝｸﾞ根浜大会 8 月 2 日（日） 300名参加予定
スポーツ情報の提供	スポーツ情報提供事業	スポーツに関する情報発信を行うことで、各種事業の参加拡大や生涯スポーツへのきっかけづくりを図る。	市ホームページへの記事掲載、体育施設等への掲示、各種催事の報道機関への情報提供等を行う。 〔時期〕通年 〔対象〕一般市民ほか
公共施設の	指定管理者によ	市内体育施設を効率的	指定管理者制度により市内体育施設を管

施　　策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
整備促進	る施設管理業務	に運営するとともに、利用者サービス向上を図る。	理する。 〔期間〕令和 7 年 4 月 1 日から令和 10 月 31 日まで(3 年間) 〔指定管理者〕 ①協立管理工業株式会社： (管理施設)市営プール、市民交流センター体育館、弓道場、相撲場、市球技場、市民体育館 ②釜石市体育協会： (管理施設)昭和園クラブハウス、中妻体育館、平田公園野球場、平田公園クラブハウス、平田多目的グラウンド

5　生涯学習関係データ

(1)　学校体育施設等開放校（小学校９校　中学校５校）　（登録団体・利用者数：令和７年度）

学　校　名	開　放　施　設	登録団体・利用者数	所　在　地
釜石小学校	体育館・校庭	4 団体　1,230 人	大渡町3-14-8
双葉小学校	体育館・校庭	6 団体　4,846 人	新町1-58
白山小学校	体育館・校庭	6 団体　1,617 人	嬉石町3-6-1
平田小学校	体育館・校庭	11 団体　4,637 人	平田町2-102
小佐野小学校	体育館・校庭	10 団体　11,593 人	小佐野町3-5-37
甲子小学校	体育館・校庭	6 団体　3,218 人	甲子町9-87-3
鵜住居小学校	体育館・校庭	中学校と兼用	鵜住居町13-20-3
栗林小学校	体育館・校庭（屋外照明）	5 団体　3,729 人	栗林町16－46
唐丹小学校	体育館・校庭	中学校と兼用	唐丹町小白浜314
釜石中学校	体育館・校庭・格技場	17 団体　6,196 人	中妻町1-6-8
甲子中学校	体育館・校庭（屋外照明）	18 団体　3,208 人	甲子町9-156
釜石東中学校	体育館・校庭	4 団体　1,038 人	鵜住居町13-20-3
唐丹中学校	体育館・校庭	4 団体　1,620 人	唐丹町小白浜314
大平中学校	体育館・校庭（屋外照明）	9 団体　2,503 人	大平町3-6-1

６　釜石市立公民館

⑴　釜石市立公民館一覧

令和８年７月１日現在

No.	公民館の名称	館長氏名	所在地
1	釜石市立釜石公民館	藤　井　充　彦	大町３－８－３
2	釜石市立平田公民館	樋　岡　悦　子	平田町３-1000
3	釜石市立中妻公民館	小山田　富美子	上中島町２－６-36
4	釜石市立甲子公民館	和　賀　利　典	甲子町10-255
（1）	〃　　砂子渡分館	松　本　忠　平	甲子町４-29－５
5	釜石市立小佐野公民館	小　原　圭　子	小佐野町３－４-25
（1）	〃　　野田団地分館	佐　藤　猛　夫	野田町５-28－３
6	釜石市立鵜住居公民館	千　葉　かほる	鵜住居町２-901
（1）	〃　　仮宿分館	臺　　吉　克	箱崎町４-50－２
7	釜石市立栗橋公民館	川　端　則　由	橋野町34-16－２
（1）	〃　　中村分館	和　田　勝　久	橋野町７-74－３
（2）	〃　　横内分館	小笠原　幸　雄	橋野町25-50
8	釜石市立唐丹公民館	千　菅　英理子	唐丹町字小白浜50

［市立公民館・分館面積等一覧表］

公民館名	建設年	床面積	構　　造
釜石市立釜石公民館	H25	貸室部分のみ 165.00	鉄筋コンクリート８階建　１階一部使用
釜石市立平田公民館	H30	329.57	鉄筋コンクリート２階建
釜石市立中妻公民館	H27	421.42	鉄筋コンクリート８階建　１階一部使用
釜石市立甲子公民館	S58	374.00	鉄筋コンクリート２階建
〃　　砂子渡分館	H31	91.36	木造平屋建
釜石市立小佐野公民館	S50	990.00	鉄筋コンクリート３階建
〃　　野田団地分館	H25	131.07	鉄筋コンクリート５階建　１階一部使用
釜石市立鵜住居公民館	H28	502.76	鉄骨造平屋建
〃　　仮宿分館	S52	66.24	木造平屋建
釜石市立栗橋公民館	H５	83.00	木造平屋建
〃　　中村分館	S35	292.56	木造平屋建
〃　　横内分館	S37	290.00	木造平屋建
釜石市立唐丹公民館	H27	398.43	鉄筋コンクリート３階建　１階一部使用

⑵　令和８年度の各公民館の重点目標

ア　釜石公民館

○ 地域の生涯学習の拠点として、公民館の機能及び事業内容の充実を図る。
○ 地域に身近な公民館として、住民のニーズに即した学習機会の提供を図る。
○ 地域の保健活動の核として、住民の心身の健康の維持増進を図る。
○ 地域課題の解決に向け、地域づくり活動の充実を図る。

イ　平田公民館

○ 地域の生涯学習の拠点として、公民館の機能及び事業内容の充実を図る。
○ 地域に身近な公民館として、住民のニーズに即した学習機会の提供を図る。
○ 地域の保健活動の核として、住民の心身の健康の維持増進を図る。
○ 地域課題の解決に向け、地域づくり活動の充実を図る。

ウ　中妻公民館

○ 地域住民のニーズに応え、地域住民に親しまれる公民館運営に努める。
○ 公民館の利用促進を図るため、各種事業の企画立案並びに周知に努める。
○ 住民の自発的な学習を支援するため、自主サークル活動の育成や奨励援助に努めるとともに、復興公営住宅入居者や地域住民のコミュニティ形成の拠点となるよう努める。
○ 地域などで孤立することのないよう見守りを行うとともに、閉じこもり予防等のための各種行事の展開並びに開催への支援に努める。
○ 地域の保健活動の拠点として、各種健康講座や健康相談を実施し、住民の健康増進に努める。

エ　甲子公民館

○ 地域住民に親しまれ、地域住民とともに歩み、地域住民に役立つ公民館活動を推進する。
○ 地域住民の学習ニーズに応え、各世代に応じた講座を開催し、より多くの地域住民に学習の機会と場を提供するように努める。
○ 児童・生徒等青少年と地域の人々との世代間交流を図るために、豊かな体験の場、学習機会の提供等に努め、相互間のふれあいを深める。
○ 地域の自主学習グループ等との連携を図り、活動を推奨援助し、活動の定着に努める。
○ 健康相談や個別訪問、各種講座等を開催し、地域住民を対象とした健康づくり事業（健康相談・健康教育等）を推進する。
○ 諸事業を推進するに当たり、関係機関・団体等との相互連携・協力関係を密にし、効果的な運営を心がける。

オ　小佐野公民館

○ 地域住民に親しまれ、気軽に立ち寄ることができ、地域住民に役立つ公民館の運営に努める。
○ 一生涯の学びを提供するため、各年代の学習ニーズの把握に努め、学習の機会と場の提供に努める。
○ 土曜日や長期休暇を利用し、子ども達が公民館活動に積極的に参加できる事業を実施するとともに、小・中学校、学童育成クラブやＰＴＡ等と連携協力する。
○ 地域の自主活動グループ等に活動の場を提供するなど、主体的な学びに対して支援を行う。
○ 諸事業を推進するに当たり、関係機関・団体等との相互連携・協力関係を密にし、効果的な運営を心掛ける。
○ 高齢者が学びを通じ、生きがいを持って地域とのつながりを持ち続けていくことができるよう支援する。
○ 利用者の協力を得ながら、新しい生活様式を取り入れ、安心して活動できるよう感染症予防に努める。

カ　鵜住居公民館

○ 地域住民が様々な自然災害について正しく理解し、防災意識を高めつつ安全安心に暮らすことができるような事業展開に努める。
○ 地域住民の各世代のニーズに応え事業を展開することにより、より多くの住民に学習の機会と場を提供するよう努める。
○ 地域課題や生活課題の解決を図ることを目的とした事業を推進する。
○ 地域住民が自発的に行うサークル活動を支援する。
○ 地域の各分野で活動している者が有機的に連携できる機会を創出する。

キ　栗橋公民館

○ 地域の団体や自主活動グループなどと連携・協力し、地域の資産を活かした特色ある公民館事業や地域の行事を共催で実施することで、地域住民の交流と豊かな地域づくりを目指していく。
○ 地域の方々の自主的な活動を支援するとともに、楽しんで参加してもらえるような魅力ある事業や地域の特色を活かした事業を企画し、人と人とが交流することで地域の活性化を図る。
○ 行政機関や社会福祉協議会などと連携・協力し、高齢者の健康寿命を延ばし健康で健やかな生活を過ごせるような事業を企画し、高齢者の社会参加と健康の維持・増進を図る。
○ 地域における伝統文化、自然及び人とのふれあい活動を一層進め、郷土を理解し郷土を愛する心の醸成に努める。また、スポーツの楽しさ、魅力に触れる機会の提供に努める。
○ 学校、PTA 及び児童生徒との連携を踏まえ、豊かな経験の場の機会提供に努める。

ク　唐丹公民館

○ 地域住民に親しまれ、地域住民とともに歩み、地域住民の役に立つ公民館活動を推進する。
○ 訪問活動や健康相談、各種講座を開催し、一体的な健康づくり事業を推進する。
○ 地域の歴史・文化の発掘および資料の収集・保存に努め、積極的に紹介し、財産の共有を図る。
○ 世代間および他地域との交流を推進し、相互の豊かなふれあいを深め、活動の活力とする。
○ 生きがいや自己表現の場としての自主グループ、サークル活動への援助育成を図る。
○ 諸事業を推進するにあたり、関係諸機関との相互協力関係を密にし、効果的な運営を心掛ける。
○ 地域住民が孤立することのないよう、見守りを行う。
○ 地域で開催される各種行事等への支援を行う。

7　釜石市立図書館



名　　称　　釜石市立図書館
所 在 地　　釜石市小佐野町３丁目８番８号
電話番号　　0193-25-2233
構　　造　　鉄筋コンクリート造２階建
延床面積　　1,500.00 ㎡
開館時間　　平日　午前９時～午後６時
（５月から 10 月まで）
午前９時～午後５時
（11 月から４月まで）
土日　午前９時～午後５時（通年）
休 館 日　　毎週月曜日・国民の祝日、休日・
年末年始・蔵書点検期間・館内整理日

⑴ 沿革及び現況

市立図書館は、大正５年 10 月釜石町立図書館として釜石尋常高等小学校に設置されたのが始まりで、以後、幾多の変遷を経て昭和 58 年 11 月に小佐野町に新築され開館した。

移動図書館「しおかぜ」の運行は昭和 52 年 11 月から開始し、令和７年度は市内 47 か所に巡回している。

⑵ 令和８年度運営方針

生涯学習を支え、読書活動の振興を担う機関として、また、地域の文化、情報の拠点として、多様な利用者や地域社会の要請に応えられるよう、資料や情報の収集、整理、保存及び提供に努める。

⑶ 基本目標

ア　図書館資料

①利用者の要望、社会の変化及び地域の実情に十分留意し、図書館資料（図書、記録、視聴覚資料その他）の計画的な整備に努める。

②利用者の利便性の向上を図るため、図書館資料の分類、配架、目録の整備等に努める。

③貴重な郷土及び震災関連資料の収集、整理等を重点的に実施する。

イ　図書館サービス

①貸出サービスの充実を図るとともに、予約制度や複写サービス等の運用により、利用者の多様な資料要求に的確に応えるよう努める。

②利用者の情報要求に応えた資料の提供・紹介及び情報の提示等を行うレファレンスサービスや案内サービスなど情報サービスの充実に努める。

③利用者の生活や仕事に関する課題や地域の課題の解決に向けた活動を支援するため、資料と情報の整備・提供に努める。

④多様な市民の利用を促進するため、関係機関・団体と連携を図りながら、次に掲げるサービスの充実に努める。

1)児童・青少年に対するサービス
2)高齢者に対するサービス
3)障がい者に対するサービス
4)乳幼児とその保護者に対するサービス
5)来館困難者に対するサービス

⑤市民の自主的・自発的な学習活動を支援するため、講座や企画展などを開催し、多様な学

習機会の提供に努める。

⑥市民の学習の成果を活用する機会の提供と図書館サービスの充実が図られるよう、図書館におけるボランティア活動の促進に努める。

⑦図書館に対する市民の理解と関心を高め、利用者の拡大を図るため、広報紙やインターネット等を活用した情報発信等に積極的かつ計画的に取り組むとともに、利用者及び市民の要望を反映した図書館の運営に努める。

ウ　職員、施設・設備、協力・連携等

①図書館の社会的責任を自覚し、自らの職務を遂行していく図書館員として職員の資質・能力の向上を図り、図書館サービスを充実するため、継続的・計画的な研修の実施に努める。

②図書館サービスの水準の向上を図り、多様な市民が円滑に利用できるよう、必要な施設・設備の確保及び適切な管理に努めるとともに、著作権等の権利の保護や危機管理に適切に対応した運営に努める。

③高度化・多様化する利用者の要望に対応し、学習を支援する機能の充実を図るため、関係施設・団体・機関等との連携・協力に努める。

⑷　事業計画

ア　運営管理

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
釜石市立図書館協議会	館長の諮問に応じるとともに、図書館運営について意見を反映させるため開催する。	図書館協議会委員	６月４日 ２月	２階 視聴覚室

イ　図書館サービス

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
企画展・巡回展	本や読書への関心と理解を深めるため、当館独自の企画展や県立図書館の巡回展を開催する。 ・季節や行事･時事をテーマにした図書展 ・外部団体や市役所各課と連携した企画展（地域包括ケア推進課と連携する「食育展」など）	幼児～一般	随時	１階 展示ホールほか
手づくり絵本教室	一人一人の個性が生かされた「世界に一つしかない絵本」づくりを通し、本への愛着と物を作り上げる喜び（達成感）を感じてもらい、心豊かな子どもの育成を図る。	幼児～一般	８月８日	２階 視聴覚室
図書館こどもまつり	図書館を利用する子どもたちのためのイベントを開催し、子どもの読書活動推進を図る。 また、読み聞かせやDVDの上映なども行い、図書館に親しんでもらう。	幼児～一般	７月26日	２階 視聴覚室
クリスマス会	クリスマスにちなんだ図書の展示や装飾を行い、DVDの上映やボランティアグループによる読み聞かせなど、子ども達が楽しめる企画を実施する。	幼児～一般	12月12日	２階 視聴覚室
各種講演会及び	市民に多様な学習機会の場を提供す	一般	随時	２階

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
講座	ることを目的として、郷土の歴史、自然・伝統文化等についての講演会や講座等を開催する。			視聴覚室
出張！図書館サービス	ボランティア団体と連携して高齢者施設、子育て支援センター等を訪問し、図書館に足を運べない方々を対象とした読み聞かせやDVDの上映を行う。	一般	5月～2月	各種施設
ブックスタート事業	絵本の読み聞かせや絵本のプレゼントを通して、本に親しむことの大切さを伝えるとともに、親子のふれあい創出の一助とする。また、当館児童室の図書資料の充実に努め、子どもの読書活動推進を図る。	市内全出生児・保護者	毎月2回	保健福祉センター、当館児童室
としょかん映画会	優れたアニメ等のＤＶＤの上映を通して、親子の対話と視聴覚教材の利活用の促進を図る。	幼児～一般	毎月 第4 日曜日	2階 視聴覚室
施設見学・体験学習・研修受入	児童から一般まで、本に親しむきっかけをつくり、図書館についての理解を深めるための学習機会を提供する。	幼児、市内小中学生～一般	随時	当館内
図書館報の発行	小学生向けに図書館情報や本の案内を掲載した「ふれあい通信」を発行する。	市内小学生	年４回	各小学校、当館内
	一般向けに「もっと！ふれあい通信」を発行し、図書館の情報発信と利用促進を図る。	一般	年３回	各地区生活応援センター、当館内
	中学生向けに「ホンホン通信」を発行し図書に興味を持って頂く。また、進路の参考となる本を紹介するなど図書館の利用促進を図る。	市内中学生	年３回	各中学校、当館内
移動図書館車の利用促進	市内遠隔地や福祉施設、学校等を巡回する。また、年次で巡回場所の見直しを行いながら移動図書館車の利用促進を図る。	幼児～一般	通年	市内各所
朗読奉仕	自主グループ「ハマナスの会」の活動により新聞等の一部を音声にして、希望者に定期的に送付する。また、地域福祉課と連携して普及促進に努める。	視覚障がい等のある希望者	毎月 第1 日曜日	2階 視聴覚室
おはなし広場	幼児と児童に「颯・2000」による絵本の読み聞かせを定期的に行い、子ども達が幼少期から本に親しむ機会の創出を図る。	幼児・児童保護者・一般	毎月 第3 土曜日	1階 児童室
団体貸出	市内小学校やグループ等へ図書の団体貸出を行うことで図書館の利用促進を図る。	市内小学校、団体ほか	通年	市内小学校・その他団体

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
絵本カー事業	市内小学校、学童育成クラブ、子育て支援センター等で読み聞かせ等を行うことにより、子どもの読書活動の推進を図る。	市内小学校、団体ほか	通年	市内小学校・その他団体
学校図書館支援	学校図書館のボランティア活動を支援し、子どもの読書環境整備を図る。	市内小学校ほか	通年	市内小学校

ウ　職員、施設・設備、協力・連携等

事業名	ねらいと内容	対象	時期	会場
岩手県図書館協会定期総会	県内図書館の連携と資質向上を目的に、各種の事業計画・活動・予算等について審議する。	図書館長	４月23日	県立図書館
図書館職員研修等	初任・中堅・専門・新任館長など、各レベルに応じた研修により、業務の充実を図る。	図書館職員	随時	県立図書館ほか
ばく書	利用者の利便性を向上させるため、開館時に実施困難な資料の特別整理等を行う。	図書館職員	10月	当館内
蔵書点検	蔵書のデータと配架場所を照合点検する。併せて、館内の諸設備やレイアウトの見直し等を行う。	図書館職員・ボランティア	10月	当館内
施設等環境整備	経年劣化した施設設備の更新、修繕及び清掃を行い、施設の適切な維持管理に努める。	－	通年	敷地・館内

⑸　利用状況（貸出状況）

ア　分類別蔵書数（図書のみ）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
0　総記	3,774	3,827	3,899	3,974	4,043
1　哲学	3,936	4,028	4,077	4,143	4,208
2　歴史	8,984	9,171	9,197	9,330	9,392
3　社会科学	12,992	13,273	13,052	13,343	13,489
4　自然科学	7,852	7,902	8,098	8,355	8,539
5　技術	7,659	7,963	8,200	8,483	8,727
6　産業	3,750	3,878	3,926	4,007	4,090
7　芸術	9,274	9,562	9,790	10,031	10,231
8　言語	2,004	2,038	2,071	2,099	2,118
9　文学	40,612	41,493	42,077	42,994	43,956
計	100,837	103,135	104,387	106,759	108,793
（うち児童図書）	(18,407)	(18,866)	(18,767)	(19,201)	(19,639)
中高生用	2,968	3,068	3,182	3,165	3,292
郷土資料	20,367	20,587	20,813	21,207	21,846

絵本・紙芝居	11,610	12,003	12,241	12,695	13,675
合計	133,582	136,175	139,031	141,077	147,606

イ　利用者数（貸出者数）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
幼児・児童	4,481	4,017	3,885	3,812	3,348
一般	15,743	15,484	16,158	16,884	16,003
団体	570	635	753	740	839
合計	20,794	20,136	20,796	21,436	20,190

ウ　貸出冊数

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
0　早期	575	565	855	866	819
1　哲学	1,309	1,378	1,586	1,370	1,344
2　歴史	2,268	2,152	2,535	2,391	2,159
3　社会科学	2,497	2,359	2,535	2,855	2,732
4　自然科学	4,032	3,922	3,867	4,543	3,874
5　技術	5,178	4,901	5,344	5,603	5,456
6　産業	1,500	1,580	1,559	1,515	1,521
7　芸術	4,667	4,571	4,976	5,242	4,875
8　言語	526	484	512	543	431
9　文学	29,915	28,122	27,829	28,006	27,010
計	52,466	50,034	51,598	52,934	50,221
（うち児童図書）	(10,699)	(9,909)	(10,221)	(10,515)	(8,837)
中高生用	1,154	1,369	1,370	1,530	1,329
郷土資料	745	984	1,125	1,127	1,068
絵本・紙芝居	12,559	11,094	11,694	12,404	10,690
雑誌	2,412	2,259	2,525	2,561	2,594
視聴覚資料	0	0	0	0	0
小計（個人）	69,337	65,740	68,312	70,556	65,902
団体貸出	13,052	11,598	12,052	13,793	13,975
相互貸借（館）	(団体貸出に含む)	(団体貸出に含む)	(団体貸出に含む)	(団体貸出に含む)	(団体貸出に含む)
合計	82,389	77,338	80,364	84,349	79,877

８　その他教育機関

○五葉山麓郷土芸能伝承館

甲子町３-225-４　（平成７年設置）

○海の芸能伝承館

浜町３-23-29　（平成10年設置）

○大石地域交流センター

唐丹町字向54　（平成16年設置）